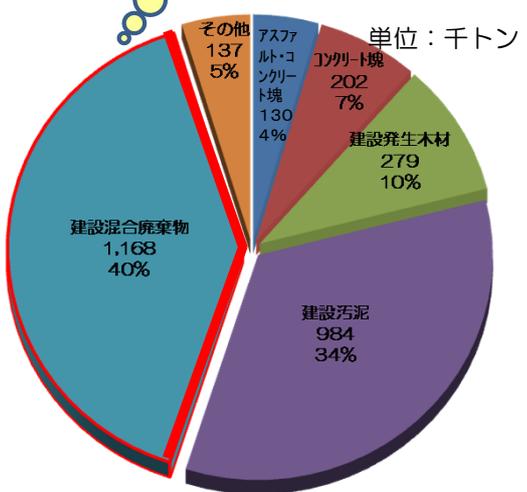




まだ分けられるモノがある

建設混合廃棄物を減らせば・・・



九州地方の品目別最終処分量割合 (平成24年度)
出典：建設副産物実態調査 (国土交通省)

分別数を増やせば・・・

- ・マンション工事
- ・延床面10,000m²の場合



廃棄物処理費比較シミュレーション

出典：「めざせゼロ・エミッション」(㈱タケイ)

残余年数約14年^{※1}とされる最終処分場の延命が可能

※1 平成27年度 環境・循環型社会・生物多様性白書より

廃棄物処理費^{※3} 縮減

- ※2 ①全て混合
②混合+4品目分別 (金属、ダンボール、木くず、コンクリート)
③混合+7品目分別 (②+廃プラスチック類、塩ビ管、石膏ボード)
- ※3 収集運搬費、中間処理費、最終処分費